

中小企業振興条例関連施策の実施状況について(抜粋)

支援団体名	秋 田 県
-------	-------

①経営基盤の強化

(相談機能の強化、資金供給の円滑化、事業承継の円滑化に関すること)

【取組実績一覧】1-①-6「中小企業支援ネットワーク」

- 企業連携ワーキンググループの平成26年度事業計画を決定し、各機関による企業連携関係事業の実施状況の確認、企業連携事例調査(30社)の実施
- 集中支援ワーキンググループにより支援対象7企業の支援を実施中。同ワーキンググループのチラシを作成し、PR活動を強化
- 秋田商工会議所に秋田県事業引継ぎ支援センターを設置(相談受付実績:9月末現在 82社 141回)
- 商工団体に事業承継・創業相談員を設置(5名)
- 秋田県商工会連合会において、事業承継・創業に関する組織体制の強化、アンケート調査の実施、集計、分析、事業承継セミナー及び個別相談会の開催

【取組実績一覧】1-②-1「経営安定資金」

- (経営力強化枠)融資実績:9月末現在17件、335百万円
- (借換枠)融資実績:9月末現在34件、794百万円

【取組実績一覧】1-③-1「事業承継推進事業」

- 中小企業支援ネットワーク事業承継ワーキンググループを4回開催、うち2回については専門家を招聘して、支援手法を検討
- 4/1から秋田商工会議所に1名、秋田県商工会連合会に4名の事業承継・創業相談員を配置したほか、相談員を対象としたスキルアップ講座を2回開催。(相談受付実績:9月末現在 105社 166回)
- 商工団体等を通じ、中小企業 4,000社へのアンケート調査を実施
- 秋田県中小企業団体中央会へ委託し、事業承継セミナー及び個別相談会を開催

②新たな市場の開拓等

(国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援、県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大、交流の拡大による事業展開への支援に関すること)

【取組実績一覧】2-1「県内企業海外展開支援事業」

①海外展開支援ネットワーク事業

- ネットワーク・ポータルサイトの仕様及び県内企業を対象に行うアンケートの内容を検討するとともに、各支援機関の施策を取りまとめ「施策集」を作成。
- 6/6に第1回ネットワーク会議を開催したほか、ポータルサイト構築業者の選定などを実施。また、企業訪問を随時行い、アンケート調査を実施。
- 9/11に第2回ネットワーク会議を開催して、ポータルサイトの活用等の協議を行い、10/1からポータルサイトを開設。

⑥県内企業輸出促進応援事業

○海外展開支援事業補助金

募集期間(4/1~4/30): 交付決定10件(計 8,500 千円)

○海外新拠点開設支援補助金

第1回募集(4/1~5/27): 交付決定2件(計 1,302 千円)

第2回募集(6/1~8/31): 申請なし

第3回募集(9/1~11/28)

③企業競争力の強化

(生産性の向上支援、技術力の強化と製品・商品の高付加価値化への支援、設備投資の促進、企業間の連携の促進、産学官連携の強化、その他の企業競争力強化への支援に関すること)

【取組実績一覧】3-1「がんばる中小企業応援事業」

①がんばる中小企業応援事業

○第1回募集(5/12~6/6): 38件申請、27件(1億2千5百万円)認定

○第2回募集(10/1~10/21) 33件申請

②がんばる中小企業応援事業(企業立地・雇用増加型)

○3件申請、3件認定(10/17)

④新たな事業の創出

(事業の多角化・事業の転換への支援、創業の促進に関すること)

【取組実績一覧】4-1「あきた起業促進事業」

①起業支援事業

○通常枠

第1回募集(6/2~6/27): 交付決定2件

第2回募集(9/29~10/24)

○離職者緊急支援枠

募集期間(~9/30): 交付決定3件(5月、6月、7月各1件)

⑥起業塾受講者等個別サポート事業

○7月に秋田商工会議所、秋田県商工会連合会、8月に能代商工会議所との委託契約を締結。今後、サポートを行う専門家の選定を各団体が進め、起業に向けた個別サポートを行う。

⑤地域の特性に応じた事業活動の促進

(地域資源を活用した商品の開発支援、技術の継承への支援、商店街の活性化支援、農商工連携等の促進等に関すること)

【取組実績一覧】5-1「提案型地域産業パワーアップ事業」

○市町村の訪問や会議の機会を利用して事業の周知を図った。

○8/4付けで大仙市の「花火産業」を承認・交付決定。今後、大仙市とのアクションプログラム策定に向けた協議を行う。

⑥人材の育成及び確保

(学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実、職業能力の開発及び向上への支援、雇用に関する情報提供、雇用環境の整備の促進、女性と高齢者の能力の活用の促進に関すること)

【取組実績一覧】6-1「あきたの若者職場定着促進事業」

- 秋田県中小企業団体中央会と委託契約を締結(6/30)
- 情報収集のため、県内 1,000 社を対象にアンケートを実施(8/14~9/10)
- アンケート回答企業のうち 50 社を対象にヒアリング調査を実施(9/16~30)
- 今後、調査とりまとめを行い、調査対象企業との情報交換会、モニタリングを行う。

⑦その他(中小企業振興条例の推進)

(秋田県中小企業振興条例及び基本的施策の推進に関すること)

【取組実績一覧】7-1「中小企業振興条例推進事業」

- 中小企業振興委員会・中小企業振興条例推進会議の設置
- 秋田魁新報、県広報紙等の媒体を活用した県民向けPRの実施及び条例PR用パンフレット(4万部)の作成、主要関連施策ガイドの作成、商工団体等主催の会議を活用した条例策定趣旨及び県の取組等に関する説明の実施
- 中小企業月間を通じたPR(約 3,052 名)
 - ・県南地区中小企業支援フェア(6/24)約 180 名出席
 - ・県北地区中小企業フェスタ(7/24)約 120 名出席
 - ・中小企業応援フェスタ2014(7/27)約 600 名来場
 - ・テクノゾーンフェスタ(8/24)約 440 名来場
 - ・秋田ものづくりフォーラム(8/26)約 150 名出席
 - ・ものづくり展示ホール企画展(8/3-29)1,562 名来場

7-2「中小企業振興コーディネート事業」

- あきた企業活性化センターに委託し、コーディネーター4名を9/1採用し研修。
- 9/16から次のとおり配置し、企業訪問を開始。
 - ・県北地域 1 名(北秋田地域振興局)
 - ・県央地域 2 名(あきた企業活性化センター)
 - ・県南地域 1 名(仙北地域振興局)

(別紙様式)

中小企業振興条例関連施策の実施状況について

支援団体名	秋田商工会議所
-------	---------

①経営基盤の強化

(相談機能の強化、資金供給の円滑化、事業承継の円滑化に関すること)

- ・巡回実績:3,062件、窓口相談:1,794件(平成26年9月末時点)
- ・専門家相談(商工調停士)による個別相談:13件
- ・秋田県事業引継ぎ支援センターの開設(個別相談、セミナー・相談会開催、県設置の相談員による案件掘り起こし、後継者バンク設置へ向けた検討等)

②新たな市場の開拓等

(国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援、県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大、交流の拡大による事業展開への支援に関すること)

- ・小規模事業者持続化補助金
 - 【第1回】10件、275万円(申請件数11件)
 - 【第2回】3件、180万円(申請件数20件)

③企業競争力の強化

(生産性の向上支援、技術力の強化と製品・商品の高付加価値化への支援、設備投資の促進、企業間の連携の促進、産学官連携の強化、その他の企業競争力強化への支援に関すること)

- ・技術連携交流会(当所工業部会員対象):2回開催(6・9月)※3回目:12月開催予定
- ・企業連携セミナー・技術相談会:11月12日開催予定

④新たな事業の創出

(事業の多角化・事業の転換への支援、創業の促進に関すること)

- ・あきた起業支援補助金(県):1件、150万円(申請件数1件、150万円)
- ・創業補助金(国):4件、400万円(申請件数9件、1,800万円)
- ・あきた起業塾(年3回)、事業計画書ブラッシュアップセミナー(年3回)の開催。
- ・起業塾受講者等個別サポート事業(専門家相談)
- ・プチ起業家セミナー、起業者フォローアップセミナーの開催(各1回)

⑤地域の特性に応じた事業活動の促進

(地域資源を活用した商品の開発支援、技術の継承への支援、商店街の活性化支援、農商工連携等の促進等に関すること)

- ・6次産業化・農商工連携支援事業費補助金(市)によるJA新あきたとの枝豆冷凍化プロジェクトの実施

⑥人材の育成及び確保

(学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実、職業能力の開発及び向上への支援、雇用に関する情報提供、雇用環境の整備の促進、女性と高齢者の能力の活用の促進に関すること)

- ・新規高卒者・中小企業等就職促進懇談会の開催(7/28、学生等約300名参加)

(別紙様式)

中小企業振興条例関連施策の実施状況について

支援団体名	秋田県商工会連合会
-------	-----------

①経営基盤の強化

(相談機能の強化、資金供給の円滑化、事業承継の円滑化に関すること)

- ・経営指導員による巡回指導実績
巡回件数 35,883件(年間目標64,000件/進捗率56.1%)
- ・専門家派遣実績 323件(年間目標605件/進捗率53.4%)
内訳:エキスパート 78件、嘱託専門 111件、経営安定 28件
ミラサポ他 106件
- ・小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経) 実績
推薦件数:221件、推薦金額:78,902万円
(年間目標428件/進捗率52.0%)
- ・事業承継実績
企業訪問件数 957件(年間目標2,900件/進捗率32.7%)
うち 相談受付件数 79件

②新たな市場の開拓等

(国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援、県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大、交流の拡大による事業展開への支援に関すること)

- ・小規模事業者持続化補助金(全国連)実績
(概要)小規模事業者が、商工会と一体となって、販路開拓に取り組む費用の2/3を補助。補助上限額:50万円。
採択数:176件、補助金81,254千円
(目標採択数200件/進捗率88.0%)
- ・販路拡大計画
(事業概要)「目的」や「目標」をもった意欲ある事業者を対象とし、出展事業者が経営指導員とともに「販路拡大計画書」を作成し出展する。
(実施事業)①3地区別商工会おもてなしまつり(8~9月開催)
来客数:延べ58,000人
販売額:2,172千円(目標4,500千円/48.3%)
出展数:76事業所 304品

② 全県商工会おもてなしまつり(10月11日～13日開催)

来客数:延べ83,000人

販売額:11,236千円(目標10,000千円/112.4%)

出展数:98事業所 347品

- ・営業支援拠点による地域産品等の販路開拓支援事業補助金(全国連)実績
採択数 1商工会、補助金33,918千円
- ・地域振興等機関主催型広域展示販売・商談会事業補助金(全国連)実績
採択数 1商工会(県連合会)、補助金20,000千円
- ・地方公共団体連携型広域展示販売・商談会事業(全国連)実績
採択数 2商工会、補助金8,180千円

③ 企業競争力の強化

(生産性の向上支援、技術力の強化と製品・商品の高付加価値化への支援、設備投資の促進、企業間の連携の促進、産学官連携の強化、その他の企業競争力強化への支援に関すること)

- ・中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業(県)実績
1次公募 1次締切 採択数 1件 2次公募 採択数 2件
2次締切 採択数 1件
- ・小規模事業者連携支援事業補助金(県)実績
採択数 4件(商工会)
- ・経営革新計画申請支援実績
企業数 6件(審査中及び応募予定) 目標数20件/進捗率30.0%)

④ 新たな事業の創出

(事業の多角化・事業の転換への支援、創業の促進に関すること)

- ・起業支援補助金(通常枠)実績 採択数 1件
(離職者緊急支援枠)実績 採択数 1件
- ・起業家育成塾実績及び計画
4商工会 51名参加(11月中に2商工会実施予定)
- ・起業支援室実績
由利本荘市起業支援室 2室中2社入居
美郷町起業支援室 4室中2社入居
- ・起業・創業支援巡回実績
巡回件数 201件(年間目標380件/進捗率52.9%)

⑤地域の特性に応じた事業活動の促進

(地域資源を活用した商品の開発支援、技術の継承への支援、商店街の活性化支援、農商工連携等の促進等に関すること)

・地域内資金循環等新事業開発検討事業補助金(全国連)実績

(概要)複数の事業者等が連携して、地域の現状に即した新たな事業を生み出すために研修・勉強会を通じた検討するための取り組みに対し定額を補助。

補助上限額:200万円。

採択数 10商工会21テーマ(採択数21)

・買い物弱者支援商業モデル事業補助金(県)実績

採択数 2件

⑥人材の育成及び確保

(学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実、職業能力の開発及び向上への支援、雇用に関する情報提供、雇用環境の整備の促進、女性と高齢者の能力の活用の促進に関すること)

将来にわたって秋田を担う若年の県内定着を図り、小規模事業者を中心とした若年求人の発掘を行うため、県内11商工会11名を設置。

実績 ・求人票獲得件数:1,048社/1,931人

(年間目標1,000件:進捗率104.8%

2,000人:進捗率 96.5%)

うち 新卒及び若年求人:126社/323人

・求人票獲得件数のうち就職内定した数:203社/272人

うち 新卒及び若年求人:76社/96人

(年間目標200人:進捗率48%)

(別紙様式)

中小企業振興条例関連施策の実施状況について

支援団体名	秋田県中小企業団体中央会
-------	--------------

①経営基盤の強化

(相談機能の強化、資金供給の円滑化、事業承継の円滑化に関すること)

- ・相談件数 1,869 件(4/1～9/30)対前年比 153 件増加
- ・組合等訪問件数 280 件(4/1～9/30)対前年比 30 件減少
- ・個別相談事業 2 件
- ・事業承継 事業承継円滑化事業で今年度 3 組合を対象に、研修会及び専門家派遣を実施。また、県から事業承継浸透事業の委託を受け、10 月及び 11 月に県内 3 地区(県北、中央、県南)で計 6 回のセミナーを開催。

②新たな市場の開拓等

(国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援、県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大、交流の拡大による事業展開への支援に関すること)

- ・ブランドチャレンジモデル事業
下請け依存体質からの脱却を目指し、自社オリジナル製品のブランド力を高め、売上向上を図り収益基盤強化のための支援を行っている。(対象 1 社)

③企業競争力の強化

(生産性の向上支援、技術力の強化と製品・商品の高付加価値化への支援、設備投資の促進、企業間の連携の促進、産学官連携の強化、その他の企業競争力強化への支援に関すること)

- ・経営力強化支援事業
生産性の向上を図るため、現場に専門家による集中的な支援を行っている。(対象 2 社)
- ・ものづくり補助金
国の 24、25 年度補正ものづくり補助金の地域事務局として、これまで延 228 社の採択企業に対する支援を行っている。

④新たな事業の創出

(事業の多角化・事業の転換への支援、創業の促進に関すること)

・組合連携コーディネート事業

組合や組合員企業の連携による差別化(新製品・サービスの開発、既存の製品・サービスの魅力向上等)や事業の多角化による、県内企業の競争力強化につながる取り組みを、専門家を交えて支援を行う。(対象2連携体)

⑤地域の特性に応じた事業活動の促進

(地域資源を活用した商品の開発支援、技術の継承への支援、商店街の活性化支援、農商工連携等の促進等に関すること)

・組合技能伝承事業

各業界において伝承しなければならない技能・技術について、熟練の技能を保有する指導者(伝承者)から、将来を担う若手に伝承するための技能・技術研修を実施する。(対象2組合)

・秋田市6次産業化人材発掘・育成研修事業(秋田市からの受託事業)

6次産業化に関する専門性を高め、実践者を育成するため、研修会を開催している。また、今後、商工業者とのマッチングの機会を提供することで、6次産業化の推進を図って行く。

⑥人材の育成及び確保

(学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実、職業能力の開発及び向上への支援、雇用に関する情報提供、雇用環境の整備の促進、女性と高齢者の能力の活用の促進に関すること)

・組合役職員スキルアップセミナー

組合の役職員を対象に、組合運営に必要なスキルの向上を図る研修会を5回開催。

(別紙様式)

中小企業振興条例関連施策の実施状況について

支援団体名	秋田県信用保証協会
-------	-----------

①経営基盤の強化

(相談機能の強化、資金供給の円滑化、事業承継の円滑化に関すること)

- ・協会独自の専門家派遣 26年度上期 保証利用先70企業に対し延べ132回
支援分野 販路開拓、生産管理、改善計画策定支援他
- ・企業訪問 26年度上期 1,091企業を訪問
資金相談、経営相談、各種情報提供他
- ・26年度上期保証承諾 332億円(前年比89.5%)
資金需要は全般的に低調、設備資金は太陽光設備や機械更新等で前年比103.4%の微増

②新たな市場の開拓等

(国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援、県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大、交流の拡大による事業展開への支援に関すること)

- ・販路開拓支援の一貫として国内商談会出店ブースを協会で負担。(13企業を支援)
- ・海外の見本市出店費用として保証支援の実施

③企業競争力の強化

(生産性の向上支援、技術力の強化と製品・商品の高付加価値化への支援、設備投資の促進、企業間の連携の促進、産学官連携の強化、その他の企業競争力強化への支援に関すること)

- ・企業連携支援
中小企業連携講演会の開催(11月18日)

④新たな事業の創出

(事業の多角化・事業の転換への支援、創業の促進に関すること)

- ・26年4月に協会内部組織として「創業支援チーム」を新設。創業前から事業が軌道に乗るまで一貫して支援する体制(女性だけで構成する「女性創業支援チームポラリス」も併設)
- ・26年度上期創業資金利用実績 48企業 274百万円
- ・創業者向けセミナー開催(10月は横手・湯沢管内から創業者12名参加して実施。今後地域別に随時開催予定)

(別紙様式)

中小企業振興条例関連施策の実施状況について

支援団体名	公益財団法人あきた企業活性化センター
-------	--------------------

①経営基盤の強化

(相談機能の強化、資金供給の円滑化、事業承継の円滑化に関すること)

○相談機能の強化

- ・上半期相談件数 3,066件(前年同期 2,751件 11.5%増)
- ・6月30日 あきたよろず支援拠点開設(国事業受託)
経営コンサルタント(コーディネーター・サブコーディネーター)5人配置
来訪者数203 (3か月間の実績)
- ・9月1日 中小企業振興コーディネーター4人の配置(県事業受託)
 - ・県北担当1人、中央担当2人、県南担当1人
- ・訪問件数 69件(9月実績)

②新たな市場の開拓等

(国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援、県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大、交流の拡大による事業展開への支援に関すること)

○国内外における販路の開拓・取引拡大への支援

- ・受発注あっせん紹介
上半期 あっせん紹介件数 290件(前年同期 278件)
- ・商談会開催
青森・秋田・岩手3県合同商談会
7月10日 東京都 県内企業 57社参加(前年度 57社)
秋田広域商談会
11月26日(予定) 秋田市

○次世代自動車参入プロジェクト事業

- ・自動車メーカー・部品メーカーとのマッチング、新技術・工法の芽出し、域内連携を支援するため、「プロジェクトマネージャー」1人を秋田市に配置
- ・中京地区のマッチング、発注動向調査等のため、「中京地区自動車産業アドバイザー」3人を中京地区に配置
- ・上半期訪問企業数 プロジェクトマネージャー32、アドバイザー48

③企業競争力の強化

(生産性の向上支援、技術力の強化と製品・商品の高付加価値化への支援、設備投資の促進、企業間の連携の促進、産学官連携の強化、その他の企業競争力強化への支援に関すること)

- 生産性の向上支援、技術力の強化と製品・商品の高付加価値化への支援
 - ・知財総合支援窓口事業(国事業受託)
上半期相談件数 698件(前年同期 663件)
 - ・あきた産業デザイン支援センター事業(県事業受託)
上半期相談件数 175件 (前年同期 147件)
- 設備投資の促進
 - ・設備資金貸付(所要資金の1/2を、活性化センターが直接、無利子融資)
上半期 貸付決定なし(前年同期 1件) ※**今年度で制度終了**
 - ・設備貸与事業(機械設備を、活性化センターが直接、割賦販売またはリース貸付)
上半期 貸付決定 6件 105百万円(前年同期 12件 259百万円)
現行制度は今年度で終了、新制度に関し現在国等において検討中

④新たな事業の創出

(事業の多角化・事業の転換への支援、創業の促進に関すること)

- 事業の多角化・事業の転換への支援
 - ・あきた企業応援ファンド事業
59.5億円のファンドの運用益を原資として、地域資源を活用した県内中小企業の新たな事業展開を支援
上半期採択件数 8件 (前年同期 11件)
 - ☆電解攪拌技術を応用した新商品の開発と使用分野の拡大
 - ☆使用済み紙おむつ燃料化装置の小型化装置の制作
 - ☆特殊表面処理開発と販路拡大
 - ☆装飾性の高い障子スクリーン等の開発と欧州市場で売上向上体制の構築
 - ☆鉛フリーファラデー回転子製品の開発
 - ☆小麦ふすま粉入り稲庭うどんの製造
 - ☆県産米あきたこまちと菜の花を活用した日本製脱毛ワックス剤の開発と販路拡大
 - ☆有機野菜を活用した商品の開発と販路拡大
 - ☆生あんもろこし及び他の商品の首都圏への販路拡大
 - ☆発酵熱利用による農業用暖房及び一般家庭向け融雪熱源分野への事業進出
 - ☆大館産えだまめを活用した加工・特産化プロジェクト

○創業の促進

- ・秋田県産業振興プラザ創業支援室(県庁第2庁舎3階 11室 現在満室)
事務スペースの貸し出しとインキュベーションマネージャーによる指導、相談対応
- ・地域需要創造型等起業・創業促進事業(国事業受託)
秋田県事務局として、起業・創業に要する費用を上限2百万円で支援
今年度20件採択
 - ☆誰でも気軽に楽しめる、カフェのような居心地のロッククライミングジムの経営
 - ☆イタリア料理を基にした地域体験型カフェと料理教室、本格料理店の経営
 - ☆発毛効果を有するカキドオシエキスの製造・販売
 - ☆秋田県産食材の新しいブランディング方法の提供
 - ☆空き家ビジネスを専門とした不動産事業の展開
 - ☆女性をターゲットにしたフレンチ・カフェ事業の展開
 - ☆「白神こだま酵母」を使用した手作りパンの販売とパン教室の実施
 - ☆日本酒好きが集う和カフェの展開
 - ☆自家製麺・化学調味料不使用、「あきた」から発信するヘルシー麺
 - ☆建物の水回り・屋根外壁塗装専門リフォーム事業の展開 等

⑤地域の特性に応じた事業活動の促進

(地域資源を活用した商品の開発支援、技術の継承への支援、商店街の活性化支援、農商工連携等の促進等に関すること)

○地域資源を活用した商品の開発支援、農商工連携等の促進に関すること

- ・あきた農商工応援ファンド事業
25.3億円のファンドの運用益を原資として、中小企業者等と農林漁業者とが連携して取り組む県内農林水産物を活用した新商品・サービスの開発等の取組を支援
上半期採択 3件 12百万円(前年同期 4件 11百万円)
 - ☆比内地鶏を使った秋田県らしさを出した餃子・タレの開発・販路開拓
 - ☆県産米を材料とした安全・安心な食品素材「コメネピュレ」の改良・開発と販路開拓
 - ☆善兵衛栗を使用した渋皮煮・甘露煮、マロングラッセ及びその他菓子の商品開発

⑥人材の育成及び確保

(学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実、職業能力の開発及び向上への支援、雇用に関する情報提供、雇用環境の整備の促進、女性と高齢者の能力の活用の促進に関すること)

○職業能力の開発及び向上への支援

・あきた営業力強化塾

11月開催の秋田広域商談会を実践の場として、営業担当者を対象に、商談会前のプレ研修と商談会後のフォロー研修を実施予定(昨年度 プレ研修26人、フォロー研修 19人参加)

・営業戦略策定研修

ものづくり企業の経営者、管理監督者、営業責任者等を対象に、営業戦略の立案・実践・検証、プレゼンテーションスキルの向上に関する研修を2回実施予定(昨年度 2月実施、第1回34人、第2回31人参加)